

おむねない

明るすぎる

生態に異変

星が見えない

作物に影響

まぶしい

# あなたの街で光害が起きていませんか？

必要以上に明るい

夜空を照らしている

木を照らしている

対象物の外に光がもれている

閉店後も点灯

運転者・歩行者がまぶしい

上方向に光がもれている

農作物を照らしている

関係のない住宅街を照らす

## どんな「光害」があるの？

ひかりがい

「光害」は照明器具から出る光が、目的外の方向に漏れたり、周辺環境にそぐわない明るさや色であったり、必要のない時間帯にまで、つきっぱなしであったりすることで起こります。おもな「光害」の例を示します。



### エネルギーのムダ！

過剰な明るさや不必要な方向に漏れた光は、エネルギーのムダです。他より目立とうと明るさを競うと、大幅なエネルギー浪費につながります。デザインを工夫するなど、明るさに頼らず、周辺環境に配慮した照明を使いましょう。



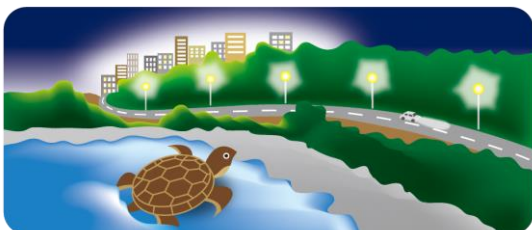
### 居住者への影響！

道路・街路などの人工照明の光が住居内へ強く差し込むと、居住者の安眠、プライバシーなどに影響を及ぼすことがあります。



### 野生生物への影響！

野生生物には光に引き寄せられたり、逆に光を嫌って逃げていくなど、さまざまな影響があります。夜行性生物などは住処に影響を受けることがあります。

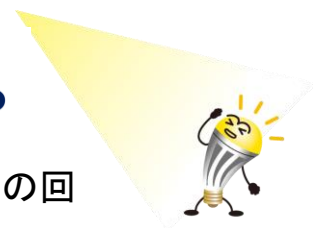


### 研究・教育活動への影響！

人工照明から出る光が上方向に漏れることで、夜空の明るさが増加し、星が見えにくくなります。研究・教育活動等として行われる天文観察に影響が生じています。



# ひと、まち、地球にやさしい「光環境」へ。



照明を設置する時は、<sup>ひかりがい</sup>光害を起こさない配慮が必要です。そのために、身の回りの<sup>ひかりがい</sup>照明が光害を起こしていないか、関心を持つことも重要です。

快適でこち良い光環境をみんなで創っていきましょう!

光がムダに漏れていないか？  
必要以上に明るくして  
いないか？



夜中、不必要な明るさで  
点灯させていないか？  
(必要に応じて消灯  
または減光を！)



周辺の農作物・家畜に  
直接光が届き、  
影響している  
可能性はないか？



光源からの直接光や  
ガラス・鏡からの反射光により  
歩行者・運転者が過度な  
まぶしさを感じる  
場所はないか？



野生動植物が生息して  
いる地域に隣接し、  
影響している  
可能性はないか？



周辺で天体観測などの  
研究活動は行われて  
いないか？



過度に明るく  
照らしていないか？

